



令和7年9月3日 発行

四中だより

目指す学校像

生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校

朝霞市立朝霞第四中学校
埼玉県朝霞市栄町 5-1-60
Tel(048)466-4711
Fax(048)467-4744

いろいろなことを「意識する」2学期に

校長 おおた さだはる 太田 禎治

2学期がはじまりました。夏休みを経て、一回り成長した頼もしい表情が各階で見られます。2学期は1年で一番長い学期。1学期のような新入学やクラス替え直後の新しいものばかりでもないし、3学期のような学年末のあわただしさやさみしさもない。そう考えると2学期は安心して、落ち着いて学校生活に取り組める一番良い学期です。

2学期の始業式では、生徒に「意識する」ということについてお話をしました。この「意識」という言葉は、「意識がありません」という生命に関わる場面から、「そうなることを意識してなかったのか!」という注意や指導を受ける場面、さらには「あの人のことを意識してしまう」といった恋愛に関わることまで本当に幅広く使われます。

生徒のみなさんには、この「意識する」を「具体的な目標や他者・周囲に対して関心を持ち、それに基づいて考えや行動を調整する」という意味でとらえて欲しいと思います。その中で、3年生には、中学校生活の集大成と進路実現に向けて、2年生には、本校の伝統をしっかり引き継ぎ、これからの朝霞四中を担う中心的存在として、1年生には、先輩たちを下から支えられる力を身に着け、3学年ともに中学生として大きく成長して欲しいです。2学期もどうぞよろしくお願いします。

避難訓練の方法をアップデートしました ～ 9月1日防災の日 ～

9月1日の広沢タイムを使って、大規模地震を想定した避難訓練を実施しました。今回の訓練では、地震後に火災が発生しないことを想定に校庭への避難は行わず、各学級で、ケガ人の有無だけでなく、ケガをした生徒の氏名やその症状、窓や棚といった箇所の破損の状況を、保健室前を本部として細かく把握する訓練を実施しました。生徒たちは「シェイクアウト訓練」と言われる安全確保行動も実施しました。今後も、実際に起こりうる場面を想定しながら訓練を計画していきます。